

会 議 録

会議名 (付属機関等名)		川西市子ども的人権オンブズパーソン会議(第2回)		
事務局(担当課)		子ども的人権オンブズパーソン事務局 市民生活部 人権推進室内 (内線 3453)		
開催日時		平成28年12月15日(木) 午後1時00分 ~ 1時35分		
開催場所		川西市役所 5階 502会議室		
出席者	オンブズパーソン	浜田 寿美男(代表) 吉川 法生 堀家 由妃代 計3名		
	調査相談専門員	渡邊 充佳(チーフ) 村上 裕子 平野 裕子 船越 愛絵 計4名		
	事務局	沼 達也		
傍聴の可否		可	傍聴者数	0人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		<p>日程1 会議録署名人の選任について</p> <p>日程2 報告事項 2016(平成28)年1月~11月の相談受付状況について</p> <p>日程3 協議事項 議案 第3号 2016(平成28)年次の運営状況等の報告及び公表について</p> <p>議案 第4号 相談のインターネット受付について</p>		
会議結果		別紙、審議経過のとおり		

審 議 経 過

日程 1 会議録署名人の選任について

吉川法生オンブズパーソンが選任された。

日程 2 報告事項

2016（平成28）年1月～11月の相談受付状況について

船越相談員より、2016（平成28）年1月～11月の相談受付状況について、月別のケース数・相談者数・相談回数、相談者の内訳、相談方法（回数）、取扱いケースにおける学齢別相談内容、相談者別の訴え（回数）、ケースにおいて問題となっている関係（件数）などの集計表にもとづいて報告があった。

主な報告内容は、

- ・相談者数ではケース数で昨年と比べて減少（昨年91件 本年70件）しているが、1ケースあたりの相談回数は増える見込みである。また、関係機関（行政職員・市民等）との相談・調整数も一定の数はある。
- ・「市民等」の相談・調整には、民間福祉施設とのやり取りが含まれている。
- ・相談の方法では、「訪問」が増えているが、おとなでは保育所関係案件で、子どもでは家庭訪問していることによるものである。
- ・相談内容においては、中学生では「交友関係の悩み」や「不登校」、「家庭生活・家族関係」が特に目立っている。高校生では「進路問題」や「家庭生活・家族関係」が多く、「交友関係の悩み」や「進路問題」などの背景に「家庭生活・家族問題」があると思われる。
- ・相談者別の訴えにおいては、子どもでは「不登校」、「進路問題」、「家庭生活・家族関係」の相談回数が多く、子どもと向き合い、しっかりと相談を受けているケースが多いからである。
- ・同時に、問題となっている関係においても、「進路問題」や「家庭生活、家族関係」の訴えの多さから、「子どもと学校・保育所・教職員等」「子どもと親・家族」の割合が多くなっている。

出てきた意見では、

- ・相談内容での「不明」分の中に、副次的訴えがない場合も入れているのは、統計数値としてはおかしくなるので外す方がよい。
- ・教職員等の指導上の問題で起きる相談が最近少なくなっているため、報告書の中で過去との数値比較をしていくこともいいのではないかと。昨年比較というよりも、もう少し以前の数値を挙げていくべきかもしれない。

日程3 審議事項

議案 第3号 2016(平成28)年次の運営状況等の報告及び公表について

議案説明

川西市子どもの人権オンブズパーソン条例第20条の規定により、2016(平成28)年次における条例運営の状況について、市長への文書報告、及び公表を行うに当たり、その報告事項及びその内容について、オンブズパーソン会議の審議を図る必要があるので、本案を提出する。

協議経過

2016(平成28)年次の活動報告事項については、年次報告書「子どもオンブズ・レポート2016」の章立てと編成内容(案)、「年次活動報告会」(3月25日土曜日:アステホール)の開催企画(案)が提案され、協議の結果、原案のとおり、オンブズパーソンの全会一致により決定された。

議案 第4号 相談のインターネット受付について

議案説明

過去のオンブズパーソン会議において、電子メール相談を活用しない旨の協議がなされたところであるが、オンブズパーソンから、より多くの子どものSOSを広く受け止めていく必要があるので、メールによる相談対応は行わない方針を守りつつ、「相談のインターネット受付」を実施していくことの提案がなされたため、オンブズパーソン会議の審議を図る必要があるので、本案を提出する。

協議経過

兵庫県電子申請共同運営システムの「簡易申請フォーム」を活用して申し込みフォームを作成すること。相談申込みを確認したのち、相談員が電話連絡して、相談を受けていく。相談申込みにおいては「氏名」「電話番号」「相談内容」「電話を受けられる曜日・時間」などを明示したフォームとすることなどが提案され、協議の結果、原案のとおり、オンブズパーソンの全会一致により決定された。

以上